

## 「長栄座」新春公演特集 2020年1月18日(土)・19日(日)

芝居小屋「長栄座」(イベントホール内特設舞台)

### 声楽と和楽器のコンビネーションで 日本音楽の魅力を感じて

作曲家 池上眞吾さん

今公演では、江戸時代に作られた古典的な曲から、現代の最新作まで幅広く選曲しています。また、三味線や尺八、笙、十七絃や声楽など、音楽のジャンルを超えた共演曲もあります。三味線や尺八などの日本の楽器には、日本の文化の中で育まれた独自の「和のテイスト」があります。一方で、今日までの歴史を振り返るとさまざまな外国の文化を取り入れ、時代ごとの流行にも影響を受けてきました。

伝統的な古典音楽を大切にしつつ、異なるジャンルと共演することは、ごく自然な流れだと感じています。洋楽の声楽と和楽器の響きは相性が良いので、歌声や楽器の音色を通じて、それぞれの曲の世界観や持ち味を感じながら、心地よく楽しみたいだけだと思います。

これまでの公演で、滋賀県の風景や歴史をテーマにした組曲を作曲し、お聴きいただきました。今回は新たに、近江の地酒の酒粕を使ったスイーツ「湖のくに生チーズケーキ」をテーマにした邦楽組曲に挑戦します。

私が作曲する場合、曲を作るという作業は早く、作り始めるまでに頭の中でイメージを膨らませて、熟成させる感じです。ただし、風景や情景、心情など、具体的に表現するテーマの無い曲は、いきなり作りはじめ、その時の気分任せて作ります。

例えば、今から20数年前に作曲した「湖北物語」では、舞台となった長浜市を訪れました。特に余呉湖に大変惹かれるものがあり、神秘的な雰囲気曲調にしました。また今年1月に初演した「組曲米原」に際して訪れた米原市では、様々な風景にも魅了され、作曲のインスピレーションが湧きました。実際に景色を見て、風を感じ、その土地の歴史なども知ると、どんな曲調にするかなどのイメージが膨らみます。作曲を機に、近江の地酒のふるさとを訪ねることも楽しみにしています。



萩岡松韻 (箏曲演奏家)



日原暢子 (箏、二十五絃箏)



横山政美 (ソプラノ)

二塚直紀 (テノール)  
びわ湖ホール声楽アンサンブル  
ソロ登録メンバー

| 日 時                  | 1月18日 (土) 14:00開演                                                                        |
|----------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| 音楽巡礼 ～和楽器と歌でめぐる湖国滋賀～ |                                                                                          |
| 第1部                  | 宮城道雄作曲4作品、他<br>「春の海」<br>「せきれい」(北原白秋作詞)<br>「こすもす」(与謝野晶子作詞)<br>「潮音」(島崎藤村作詞)<br>「琵琶行」伊福部昭作曲 |
| 第2部                  | 「比良」平兼盛作歌/宮城道雄作曲<br>「近江八景」山登万和作曲<br>和楽器と声楽による組曲<br>「近江の地酒スイーツ紀行」(日本初演)<br>池上眞吾作曲         |
| 入場料                  | 一般2,500円 25歳未満1,500円<br>[全席自由] (当日各500円増)<br>※未就学児入場不可 チケット発売中                           |

## 動物にちなんだ古典芸能で令和の新春を寿ぐ 企画・構成・演出 前原和比古さん

即位礼正殿の儀は、国内外から多くの人が参列し滞りなく執り行われました。いよいよ令和の本当の幕開けです。干支の先頭の子年から始まる令和の初春、人々だけでなく動物たちにも改元を祝って貰いたいものです。そこで今年度の長栄座新春公演は動物にちなんだ古典芸能を取り上げました。動物を主題にした作品は数々ありますが、富山清琴さんが「曲鼠」についてインタビューで答えられた様に間違えて賑やかな作品に的を絞って、聞いて観て退屈しない楽しいひと時をご提供いたします。

今回はプロの方に混じって子どもたちも出演して作品を盛り上げてくれます。どうぞご期待ください。

## 古典邦楽の多様な魅力を感じて 地歌・生田流箏曲清音会家元 富山清琴さん



一新春公演へ向けた抱負をお聞かせください。

長栄座で3年ぶりに演奏させて頂けます事、大変光栄でございます。地歌は『雪』などの物静かな地歌舞のイメージが強いのではないかと思います。本公演の『曲鼠』のように、間違えて賑やかな曲など多様です。古典邦楽に馴染みがない方にも、曲の持つさまざまな雰囲気をお楽しみ頂きたいと思います。

—地歌「曲鼠」について詳しく教えてください。

『曲鼠』は演奏家たちが内々の集まりだけで演奏していた「作物(さくもの)」の曲です。物語は、家人が寝静まった後、鼠の大将の号令のもと鼠たちが家の中を荒らし回りますが、猫が現れ慌てて退散するというものです。

歌いながら演奏する部分と、三味線の演奏のみの「手事(てごと)」で鼠が暴れ回る様を表現しています。撥の使い方など独特な技法を用いて、鼠の鳴き声を表現するなど、先人の創意工夫や私方ならではの演奏法も披露します。

—古典邦楽について、これからの展望をお聞かせください。

古典は不変とのイメージがあるかも知れませんが、生田流初代・清琴らは、時代や土地の要望を取り入れ、柔軟に変化させるべきと考えていました。これからも決められた型を崩さず伝承しながら「遊び」を使いこなし、舞台ごとにお客様の雰囲気なども感じながら挑戦する気持ちで演奏してまいります。また、若手邦楽家にも基礎となる古典を学び、将来を担っていただくことを願っております。

野村祐子  
(正絃社二代家元 箏曲演奏家)

林家染二 (落語家)

井上松次郎 能楽師  
(狂言方と泉流)

本田千鈴 (サクソフォン)



山下 響 (ピアノ)



第一部出演

第二部出演

## 文化産業交流会館 イベント情報

※詳細はホームページをご参照ください。

### ◆チケット発売中

1月26日(日) 14:00開演 イベントホール  
フィールドアートMedia Mix2020  
マーチングバンドの競演! 映像もあわせて楽しめるエンターテインメントショー!

2月11日(火・祝) 14:00開演 小劇場 OKAMOTO ISLAND Live at Maibara -from JOY5-  
リゾートミュージックの騎手、最後の公演!

3月 8日(日) 9:30開演 小劇場、ほか ぶんさん人形劇フェスティバル  
人形劇団ボボロによる「14ひきのあさごはん」ほか、ワークショップなど盛りだくさんの1日です!

### ◆チケット2月1日(土)発売

4月29日(水・祝) 14:00開演 イベントホール  
びわ湖ホール声楽アンサンブル&男声フォレスタ コラボレーションコンサート  
毎年恒例の「近江の春」音楽祭の定番、オペラ「泣いた赤鬼」スペシャルバージョンも!

## 邦楽邦舞ワークショップ&養成講座演奏会

小学生を対象とした「古典芸能キッズワークショップ(箏・日本舞踊)」が9年目となり今年は45名が参加、小中学生で経験者対象の「箏曲ジュニアアンサンブル」6名、また「邦楽演奏家養成講座」の受講生は、箏アンサンブル習得、ユース箏アンサンブル習得、コンクール対策の3コース合わせて12名が在籍しています。一流講師陣の指導により、2月16日(日)の演奏会に向けてそれぞれ稽古に励んでいます。

日 時 キッズワークショップ&ジュニアアンサンブル:2月16日(日) 13:00開演  
邦楽演奏家養成講座 :2月16日(日) 15:00開演

会 場 小劇場 入場無料、要整理券

いずれも問合せ 0749-52-5111 (滋賀県立文化産業交流会館)



フィールドアート前回公演より



Okamoto Island



人形劇「14ひきのあさごはん」



「近江の春2018」より



2019年ワークショップ発表会より

## 地域創造部 イベント情報

### 第38回

### 滋賀県ピアノコンクール本選

厳しい予選を通過した小学生から一般まで約50名の若きピアニストが演奏します。



第37回滋賀県知事賞 長澤 怜子

日 時 2月16日(日)  
10:00開演(予定)  
会 場 シライシアター野洲  
(野洲文化ホール)  
(野洲市小篠原2142)  
入場料 観覧無料[全席自由]  
※未就学児入場不可

### 滋賀県アートコラボレーション事業 おうみ狂言図鑑2020

滋賀・近江を題材にした「おうみ狂言図鑑」新作狂言コレクションから人気投票で選ばれた「鮒ずしの憂うつ」「安土城ひみつ会議」と古典狂言を上演します。



2011年制作新作狂言「鮒ずしの憂うつ」から

日時・会場・演目 いずれも14:00開演  
①2月22日(土)  
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール [小ホール]  
新作狂言「鮒ずしの憂うつ」 古典狂言「鬼瓦」「附子」  
②3月1日(日)  
日野町町民会館わたむきホール虹(蒲生郡日野町松尾1661)  
新作狂言「安土城ひみつ会議」 古典狂言「棒縛り」「蝸牛」  
③3月7日(土)  
東近江市てんびんの里文化学習センター(東近江市五個荘竜田町583)  
新作狂言「安土城ひみつ会議」 古典狂言「菌」「因幡堂」  
④3月28日(土)  
長浜文化芸術会館(長浜市大島町37)  
新作狂言「鮒ずしの憂うつ」 古典狂言「千鳥」「柿山伏」  
出 演 茂山千五郎家  
入場料 一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円  
※未就学児入場不可 ①③全席指定 ②④全席自由  
チケット発売日:12月21日(土)

### ～湖国新進アーティストによる演奏会～ ザ・ファーストリサイタル2020

オーディションで選ばれた滋賀県ゆかりの新進アーティストによる初リサイタルです。

本田千鈴(サクソフォン) 山下 響(ピアノ)  
第一部出演 第二部出演

日 時 3月14日(土) 14:00開演  
会 場 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール  
[小ホール]  
入場料 一般1,000円  
18歳以下500円  
[全席自由]  
(いずれも当日500円増)  
チケット発売日:1月11日(土)

### いずれも問合せ

077-523-7146  
(びわ湖芸術文化財団 地域創造部)